

プロポーザル方式による特定結果書

- 1 業務名

2 所属事務所

3 方式(〇〇型プロポーザル方式)

4 技術提案書の提出要請日  
または選定通知日

5 公示日

6 特定通知日
- 令和6年度下新川海岸保全施設技術検討業務

黒部河川事務所

簡易公募型プロポーザル方式

令和6年6月26日

令和6年6月4日

令和6年7月24日

| 技術提案書提出者       | 特定の有無 | 特定されなかった理由                                                                                   |
|----------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 八千代エンジニアリング(株) | ×     | 貴社については、評価の着目点のうち「実施方針について」の「実施手順」および「評価テーマについて」の「的確性」、「実現性」において他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。 |
| (株)東京建設コンサルタント | ○     |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |
|                |       |                                                                                              |

- (備考)
- 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。

2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。

3 標準プロポーザルの場合は、「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する